

JARL

香川クラブ報

No. 317 平成13年8月15日



J A 5 Y D E

高松市市制施行 111 周年記念局

「 8 J 5 I I I 」

7月1日（日）から高松市市制施行111周年を記念して開催された「8J5III」はいろいろな問題を解決しながら順調に運用がおこなわれておりますが、このクラブ報が皆様方の手元に届く頃は大盛況の内に幕を閉じていることと思います。

このクラブ報を編集している今日、通算運用総局数が**10,000局**の大台を突破する予定？です。（当初最低交信目標7,000局でした）ご協力を頂いております皆様さんにはお礼申し上げます。

記念局の経緯やその他詳細については時間の都合上次回に記載することになりますが、とりあえず主だった途中経過をお知らせします。

※ 7月1日(日)高松市三谷町において会場設営

10時28分 天野会長の第一声からいよいよ43日間の記念局の運用が開始されました。

（初日来局者 18 名、運用局数 703 局）



※ 7月14日(土)第1回記念局特設ピヤガーデン

参加者多数で途中で飲み物や焼肉の追加をして、大いに盛り上がり嬉しい悲鳴でした。

（当日来局者 20 名、運用局数 553 局、通算運用局数 3,782 局）

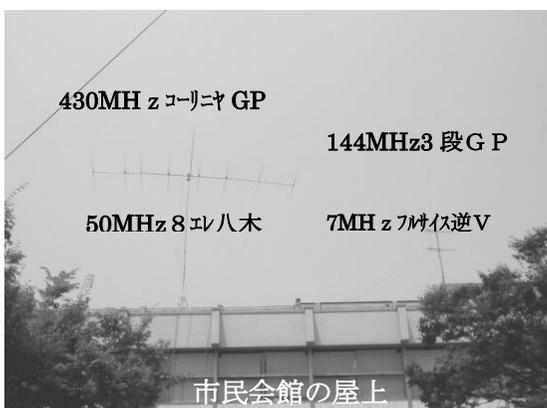


※ 7月22日(日)記念局一般公開運用

高松市民会館ピロティーにおいて一般公開運用

朝早くからたくさんの協力を得て一般公開運用をしました。

(当日来局者 26 名、運用局数 306 局、通算運用局数 6, 654 局)



※ 8月4日(土)第2回記念局特設ピヤガーデン

1 回目に比べ小人数でしたが、その分みんなでのいろいろな話しが出来て有意義でした。

(当日来局者 12 名、運用局数 387 局、通算運用局数 9, 195 局)



クラブミーティングの報告

6月21日（木）に東^パ町「グリーンハウス」においてクラブミーティングを開催しました。

主に7月1日から開催される高松市市制施行111周年記念局「8J5III」について話し合われました。

会長からあらためて、記念局の趣旨説明、高松市との折衝状況の説明があり、続いて事務局から運用計画表、運用管理担当者の周知会（6月24日）などについて説明がありました。

その他、8月26日（日）に平成13年度高松市震災対策総合訓練に参加依頼があり、記念局の件と抱き合わせで検討しなければならないだろうということになりました。そこで積極的に参加することに決定しました。（詳細は次ページのとおり）

クラブフィールドミーティングは、去年はボーリング大会をおこないましたが、今年は記念局もあるのでそれが終了してから検討することになりました。

その後いろいろ雑談をして終了しました。今回参加できなかった各局も不定期ですが年に何度かクラブミーティングを開催していますのでご参加くださるようご案内申し上げます。

〈参加者〉 JA5AHM/JA5XG/JA5TFJ/JH5LYW/JH5WMN/JE5PBO/JF51CA/JG50BX/JI5SAO

「8J5III」運用管理担当者周知会

6月24日に成合町「不二の屋」において高松市市制施行111周年記念局「8J5III」の運用管理担当者の打合せ会をおこないました。

運用計画、記念局管理者の役割と責任、一般運用者に対する諸注意と遵守させる事柄などについて説明会をしました。

席上いろいろ質問があり、各自の記念局に対する責任感が十分に伝わってきました。

所要で参加できないが全面的に協力していただけたとの連絡があった人が若干いましたが、依頼の電話や書面を送付しているにもかかわらず、何の連絡もなく不参加の人がいたのは誠に残念でした。

〈参加者〉

クラブ員	JA5AHM/JA5AB/JA5TOP/JH5EZB/JH5LYW/JH5WMN/JR5EHB/JE5PBO
クラブ員外協力者	JA5UAA/JA5XKV
ボザ-バ-	JA5ARW/JA5BCL/JA5CKS/JA5UVT



平成 13 年度高松市震災対策総合訓練

高松市が地域防災計画に基づき防災関係機関と市民とが協力しあい、住民参加型の震災対策総合訓練を毎年おこなっています。

今年も下記のとおり実施されることが決定しました。

記

日 時 : 8月26日(日) 09:00 から 12:00
(訓練参加者は 08:00 集合)
場 所 : 高松市立古高松中学校運動場
訓練内容 : 震災を想定した訓練

JARL 香川クラブとしても「出来る限りの協力を」とのことで毎年参加していますが、高松にも他に登録クラブがあるのだから大勢の方に防災意識を高揚させるには回りにはどうかとの意見も出ています。とりあえず、今年は記念局に少しでも協力してもらうには心証も大事とのことで、震災対策訓練に積極的に参加することにしました。日曜日ですので見学がてら、皆さんの参加をお願いします。

北四国 ARDF 競技大会の案内

JARL 香川県支部・愛媛県支部合同で開催される「北四国 ARDF 競技大会」が下記のとおり開催されます。日頃の運動不足と方位探査技術の研鑽のため奮って参加しましょう。

記

日 時 : 9月16日(日) 雨天決行 09:00~09:30 受付
場 所 : 愛媛県中予地方(参加者には追って集合場所が通知されます)
参加費 : 1,000円(弁当が必要な方は500円を追加)
申込方法 : 8月31日までに氏名、フリガナ、コールサイン(ある人のみ)、生年月日、参加クラス、郵便番号、住所、電話番号、弁当の要・不要を記載した任意の申込書に参加費および必要な方は弁当代(定額小為替)と返信用封筒(80円切手添付)を添え郵送で下記まで。

申 込

平賀正明様方

北四国 ARDF 競技大会係

そ の 他 : 1. 競技方法・競技部門は JARL 制定の ARDF 競技実施方法による。
2. 競技用周波数は 145MHZ で電波形式は F2
3. マチュア無線の資格がなくても JARL 会員でなくても参加は自由です。

なお、ARDF 競技大会の審判員も公募しています。

詳しく知りたい方は J A 5 T O P 平賀 O M

へお問い合わせ下さい。

昨年 of 全日本 ARDF 競技大会において日本一に輝いた J F 5 M E D 山田 O M から体験記事を頂きました。編集の都合上何回かに分割して連載しますのでご了承下さい。

今世紀最後の全日本 A R D F 競技大会 (その3)

J F 5 M E D

ゴール前に横たわる川。

ゴールは地図上の右端のエリアにあり、第2 T Xからだと学校を横目に県道を通りながら目的地近辺に密集した形で集まる岩瀬村運動公園の野球場を目指して帰るのが正しい方法だと思いました。

ただ、一本の川が幹線道路を寸断するといった感じで横たわっており、その川に架けられた橋は地図上では4本存在してました。私は「帰り際にこの4本の橋で勝負が決まるかも？」と考え、開会式の時に言っておられた審判長の言葉の中にあつた「田畑の境界は通行可能」の言葉を思い出し、愛宕橋を渡りそのまま直進して野球場の東側を通行するのが最短コースと判断しました。

ビーコンのアンテナを遠目で確認後、ゴール走行には逆からの進入でないことを確認。最後の最後でこれまでの余力をフルに使いきる形でゴール走行ラインを全速力で駆け抜けました。ゴール通過と同時に押したストップウォッチでは1時間20分18秒とまずまずのタイムに「今回はよく走ったな」などと思った次第です。

ところで気になるのは他の選手の事もですが、J G 5 T J Jにもいつもながら心配してます。

前回の全日本大会時は初めて全国大会に参加と言う事で、自分の位置を地図上からLOSTしたらしく審判員のお世話になった経緯から「あいつが帰ってくるまでは楽しかったな」等とは思わないでいました。

時間が経つにつれハラハラとしてきましたが私がゴールして遅れること15分前後でようやく顔を見ることができ激励の声援をかける事が出来ました。



「2個捕獲した」との事。それから「今回は地図読みがバッチリだった」の一言に「今大会でまた実力が付いて来たな、うんうん」と頷きながら、この時点で初めて今大会を心から楽しんだ気持ちになりました。

競技終了後のエピソード

競技終了後、5エリアや3エリアの知り合いの人達と今大会でのT X配置の事や自分たちの攻略ルートについての雑談してた時に、J H 5 F U L松浦OMに声を掛けられ「何個行ったの？タイムは？」と聞かれ、結果を未確定のまま話すと「良い線いってるかも？」との返事を思いがけなく貰うことが出来ました。

内心「今大会だとOMは1時間10分前後が多々に居るだろう」と思い「運が良ければ入賞圏内に食い込めているかもしれないね」とT J Jと話しながらも淡い期待を秘め結果発表があるまで待ちました。

成績順位が掲示板に掲げられたのが午後5時前後で、OMクラスの順位を上から見る形で確認。思わず我が目から感涙ともいえる涙が出そうになった全日本1位の成績結果にガッツポーズ(2位とは2分差)。

成績確定の審判長の言葉で順位等が覆る事が無くなり安堵しました。

表彰式では皆さんからの祝福の声にこれまでの苦しかった事や何度もARDFを辞めようかと思った事。それにこれまで12年にも及ぶ長き努力、運、経験等の積み重ねが走馬燈のように脳裏を横切りました。今まで取りたくても取る事の出来なかった全日本大会での金メダルをいただくことが出来て、本当に夢の様な気持ちで一杯で、それまでの寒さもいっぺんに吹き飛ばすようなメダルの暖かさでした。

このメダルの価値に自信と誇りを持って今後ともこの競技に励んでいきたいと思っております。

駆け足ながらも、今大会のレポートをまとめた次第です。



皆さん、JF5MED山田OMの体験記事は如何でしたか。

何事においても一緒ですが、一部の天才と言われる人を除いて何かをやり遂げようとするとそれは気の遠くなるような時間と犠牲を払わなければならないのでしょうか。また、その努力が報われた時は至極の幸福につながるのだらうと思います。山田OMのことですから、これに満足することなくさらに技術を研鑽されて全日本の連覇はもちろん、さらに世界に目が向いていることでしょう。

奇しくも先日は世界水泳、今は世界陸上が開催されています。

ぜひ世界の頂点を目指し、さらなる精進を期待するとともに後継者の育成にも励んでいただきたいと切に希望するものであります。



★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL 香川クラブでは、新入会員を募集しています。
クラブ結成50周年行事も終了し、更なる飛躍と新たな歴史を築いてい
かなければなりません。
クラブに新風を吹き込むためにも、新入会員の募集にご協力ください。

JARL 香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。
特に、家族会員の方が十分に把握できていません。
せっかく取得したコールサインを流し、また再開局するのは不経済です。

*** 連絡先 JH5WMN 山口博司 方

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

Eメール： JH5WMN
JH5LYW

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成13年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

会報等印刷発送だけで会費の半分以上を使っています。会費が未納の方は納入してくれている会員の方に負担をかけています。ぜひよろしくをお願いします。

*** 会費納入口座

JARL 香川クラブ ***

JARL 香川クラブ報

発行責任者	JA5AHM	天野 英弘
編 集 者	JH5LYW	三好 伸幸
	JH5WMN	山口 博司
	JE5PBO	岡田 光

事 務 所

天野 英弘 方

郵便振替口座

JARL香川クラブ